

【協定校派遣留学】留学報告書

記入日：2026 年 3 月 6 日

所属 ※学年は渡航時	文 学 部	英 文 学 科	専攻 3 年
国 名	アイルランド	都市	コーク
使用言語	英語	大学授業での 使用言語	英語
年間の気候	夏 16 度くらい 冬 5 度くらい		
派遣先大学名	コーク大学		
留学期間	20 25 年 8 月 25 日 ~ 20 26 年 2 月 21 日		

渡航関連

航空券購入方法	☐ 旅行代理店 ☒ インターネット ☐ その他（ ）
航空会社	JAL , AIRLINGAS
料金	約 30 万円

Visa 手配

Visa の種類	IRP
申請方法 (予約の有無、申請方法、 申請場所等を記載)	学校で IRP に関する集まりがあるので、そこに参加して、先生に予約してもらう。 ダブリンという都市に行って、登録した。 細かいやり方は、先生が全て教えてくれた。
取得にかかった期間	約 10 週間
料金	約 6 万円
現地での手続き (あれば)	☐ あり ☒ なし (ある場合は詳細を記載してください)

現地空港から大学 (または滞在先) までの移動手段

移動手段	☐ 電車 ☐ バス ☐ タクシー ☒ その他 (歩)
移動時間	約 0.5 時間
備考	とても急な坂だった。ホストファミリーに道を教えてもらい、ルームメイトと一緒に登校していた。

滞在先

種類	☐ 学生寮 ☐ アパート ☒ ホームステイ
部屋形態	☐ 個室 ☒ 相部屋（ 3 名）
共有部分	☒ バス ☒ トイレ ☐ キッチン（ ☒ 自炊可 自炊不可）
滞在先の申請方法	学校のメールアドレスにホームステイについてメールを送った。ホームステイ先の連絡先が送られてくるので、ホストファミリーに直接飛行機の番号と到着日時を送り、迎えにきてもらった。
寮費・宿泊費	初期費用（あれば）：約 万円 月額：約 20 万円/月（光熱費含む）
支払い方法	☒ クレジットカード ☐ 銀行の国際送金 ☐ その他（ ）
備考	

海外保険

本学保険料	約 4 万円
先方大学の保険加入	☒ あり なし →（ありの場合）保険料金：約 3 万円

留学先の時間割（1学期）

	月	火	水	木	金	土
1 限 (9 : 00 ~ 11 : 00)	academic english 週によって先生は異なるため、毎週授業の種類は違ったが、基本的には speaking, listening, reading, toeic の対策など	academic english	academic english	academic english		
2 限 (11 : 15 ~ 13:00)	academic english	academic english	academic english	academic english		
3 限 (: ~ :)						
4 限 (: ~ :)						
備考欄						

※できる範囲で記載してください。行または列の追加など、フォーマットは適宜変更して下さい。

現地情報

携帯電話やインターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
1週間くらいのeSIMを日本の会社で買って、現地に着いてからthreeというお店に行ってeSIMを買った。現地のeSIMでないと、アイルランドの携帯電話番号が取得できないため、visa取得などに必ず電話番号が必要なため現地のお店で契約する。
現地での資金調達はどのように行いましたか？ (例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
全てクレジットカードを使用した。 現金しか使えないところはなかったが、友達と割り勘することがあったので三万円ほど現金で持っていた。
留学期間中、どのような授業でどんなことを学びましたか。
様々な国からの友達と、スピーキングの授業が多くて英語でたくさんコミュニケーションをとった。リーディングやリスニングも多く、毎日宿題もあったので取り組んだ。
留学期間中、学内外で問題はありましたか。また、誰に相談しましたか。
☒ なし ☐ あり (問題の内容や相談先の窓口/人等：)
日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。
強い折りたたみ傘、雨でも大丈夫な靴、カイロ、

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について自由に記入してください。

アイルランドを選んだ理由は、ヨーロッパに行ったことがなかったことと、アイルランドの文化を詳しく知りたかったからです。留学生活は1人で行ったので、最初は友達1人もいないことに不安を感じていたが、行ったらその不安が一瞬で消えるくらい、学内のみんなは優しくとてもフレンドリーでした。自分たちが受ける授業は、いろいろな国から来ている子がいっぱいいて、英語はたくさん使えるが、アイルランド出身の友達を見つけることはとても難しかったです。そのため、クラブやソサエティに参加してアイルランド出身の友達をたくさん作りました。最初は参加することが怖かったが、行けばみんな優しくとても行ってよかったと思いました。

ジャパニーズソサエティという、日本に興味がある現地の学生とのソサエティに参加しました。一人で参加しても、みんな温かく迎えてくれるので心配はいらなかったです。そこでたくさん友達を作りました。ヨーロッパの国からきている人が多かったです。フランスやポーランドなど。あとは韓国から来た方が多かったです。

ホストファミリーは、とても優しく自分から話しかけることを意識していました。特に困ることはなかったですが、ルールを確認することは必要です。メモを持って、聞き取れなかったら何度でも聞き直して大丈夫でした。気候は温度は日本とあまり変わりがないですが、ほとんど毎日雨だったので、つつるしたダウンなどが良いと思います。

これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等を自由に記入してください。

行くか行かないかでとても迷う方がいると思いますが、半年間の留学プログラムがあるならとてもいい機会だと思うのでチャレンジしてみたいです。私は外交的でも無いし、友達作りに不安はたくさんありましたが、学校には素敵な人がたくさんいて本当に安心しました。行ってから不安よりも、行く前の不安の方が大きかったので、チャレンジして後悔することはないんじゃないかなと思います！

事前に準備しておく良いことは、英語力だと思います。日本で勉強していけば、それほど現地の方とのコミュニケーションも取りやすいからです。アイルランドの方々は、言語が拙くてもとても温かく優しいのであまり不安になったことはありませんでした。

食堂や、ソサエティで自分から話しかけることを意識して、連絡先を交換して、誘われたパーティやイベントには必ず行くようにしました。

ユーロで現地の物価はとても高かったので、そこは注意した方が良いと思います。サンドウィッチの材料を買って、お昼ご飯にしたり、節約はしていました。











